

関連項目：教育活動プラン③

兄弟学年を軸とした異学年交流の推進

目的

本校児童は、集団登校をはじめ兄弟学年で児童がふれ合う場を設定しています。ここでは、お互いに相手のことを考えた言動をとることが大切になります。そこで、異学年交流の充実を図ることにより、もっと相手を尊重し、思いやる心を育み、集団の一員としての自覚を高めていくことにしました。

内容

本校では、年度当初に兄弟学年（1－6年、2－4年、3－5年）でペアを決め、お互いを紹介し合い、1年間仲よく活動することになっています。

● 学校行事で

学校行事では、新入生歓迎遠足、プール開き、運動会の綱引き、マラソン大会、桃の節句お別れ学習発表会が挙げられます。

新入生歓迎遠足は、児童会が中心となって歓迎会を開き、その後、近くの運動公園まで6年生が1年生と手をつないで移動し、一緒にお弁当を食べたり、遊具を使って遊んだりして楽しく過ごします。

● 全校体育で

全校体育（体育委員会）では、「大縄八の字跳び」を実施しています。4月にペア学年で色別にチーム分けをし、ハッピーウェンズデイの時間を利用して月1回実施しています。上級生が下級生に連続跳びの跳び方を教え、4月当初は3分間で20～30回だったのが、今では百数十回跳べるようになり、記録の伸びを共に喜んでいます。



● 集会活動で（委員会主催）

各委員会が計画立案し、兄弟学年を中心としたペア活動や下級生とふれ合う場を工夫しています。

- ・ 放送委員会は、「紙工作」を実施し、全校生がペアで紙でつぼう作りをして遊びました。
- ・ 図書委員会は、「ペア読書」を実施し、上級生が下級生の選んだ本の読み聞かせをしました。また、低学年を対象に「出前紙芝居」を行いました。
- ・ 給食委員会は、「ペア給食」を実施し、教室や中庭で歓談しながら給食を食べました。
- ・ なかよし委員会は、雨の日に「なかよし広場」を実施し、参加者はトランプや将棋、折り紙などを学年の枠を超えて楽しく遊んでいました。
- ・ 環境委員会は、「ジャガイモの植え付け」を実施し、6月の収穫パーティを心待ちにしています。
- ・ 保健委員会は、「出前歯磨き指導」を実施し、低学年の歯磨きを指導しました。

● 集会活動で（児童会主催）

昨年児童会からの要望により、お掃除のない日『ハッピーウェンズデイ』を作りました。水曜日の昼休みを45分間取り、児童が夢中になって活動できる時間を確保し、全校生が楽しく遊ぶための場の設定です。この時間を利用して、児童会主催で「大声大会」「宝探し」「中庭コンサート」「自分名人発表」を実施しています。

「中庭コンサート」は、児童会が出場希望者を募り、プログラムを作成し、中庭に放送機器を準備して、学期に1回程度実施しています。選曲は出場者の自由で、振り付けを考えたり、衣装を考えたりして大いに盛り上げています。



成果

兄弟学年でペア活動を行うことによって、共に活動することの楽しさと喜びを味わうことができました。特に、1－6年の兄弟学年では、6年生が普段の休み時間にも1年生と遊んだり、教室訪問をしていろいろな世話をしたりする姿が見られました。全校生がもっと仲よくなるために、これからも異学年交流の工夫をしていきたいです。